



# さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい

『さかきっ子』の育成」

## スタートして1ヶ月経過

4月8日の始業式から約1ヶ月が過ぎました。新しい先生方と新しい気持ちで学習に向かっており、どの学年も成長を感じられた1ヶ月でした。その中でたくさんのおいしいこともありました。そのうちの3つだけ紹介します。

### ①朝のボランティア活動

6年生を中心に自主的に朝から「ちょっとボランティア活動」をしています。先生の声かけで6年生が始めて他の学年にも広がっています。(写真は、6年生と3年生)

自分たちが学ぶ学校に感謝の気持ちを込めてきれいにしてくれています。



### ②熊日新聞への掲載

熊日新聞の『若者コーナー』に4月17日に4年の さん、4月20日に同じく4年の さんの投稿が掲載されました。作文は、3年生の時に書いた文章ですが、二人とも大変立派な文章を書いていたので、感心しました。自分の考えを他者に向けて発信する力が育っています。

### ③朝のあいさつ(二小校区の中学生)

4月30日(金)に、南関第一小の平山(前)校長先生(現在は、南関中学校勤務)からお褒めの電話がありました。先生が、丸美屋さんの交差点で交通指導をしておられたら、中学生たちが、とても気持ちのよいあいさつをしてくれたそうです。わざわざ学校にお電話がありました。大変嬉しく思いました。

このように4月からさっそく、いいニュースがあり、「さかきっ子」が頑張っている様子をお伝えできて嬉しく思います。

## すくすくタイム 30日

年度初めのすくすくタイムがありました。今回は、各委員会からのお願いがありました。委員会活動は、4年生以上がしていることもあり、下級生はどんな活動をしているかなかなかわかりません。例えば、保健委員会の活動です。水道にせっけんがあるのは当たり前なのですが、保健委員がいつも点検し、補充してくれています。体育委員もいつもボールや、ラインカーが使えるように空気を入れたり、石灰を補充したりしてくれています。そこに気付いたら、大切に使う、きれいに片付けようという気持ちが芽生えると思います。

そのような意味から、各委員長が直接全校にお願いをする貴重な機会となりました。



## 新型コロナウイルス感染防止対策

現在の熊本県のリスクレベルは、「レベル5」(厳戒警報)となっております。レベル4と同様に、児童生徒本人のみならず、「同居家族にかぜ等の症状がある場合」にも、登校を自粛していただき、出席停止としています。これは、県教育委員会の指針に沿った措置です。

連休明けは、この出席停止の児童が10名を超える日もあり、大変心配したところですが、しっかりと県教委の指針を守っていただいていることを有り難く思いました。学校内感染を防ぐためにももうしばらくの間は、この状況が継続すると思われます。家庭内での検温、健康観察、手洗い等励行をお願いします。

学校では、レベル5の下での教育活動のあり方について、職員会議を行い、感染防止対策や熱中症対策について、協議したところです。万一、マスクを着用していない児童の感染が判明した場合、クラス全員、又は一緒に遊んだ他の児童も出席停止となる可能性が高いです。したがって、原則マスク着用とし、熱中症のリスクのある体育的活動等では、マスクを外すかわりにしゃべらない、ソーシャルディスタンスを保つ等の指導の徹底を図ります。

学校内感染を防ぐためにご理解とご協力をお願いします。